
第2次 静岡市農業振興計画

【実施計画】

令和5（2023）年度～令和8（2026）年度

令和5（2023）年3月

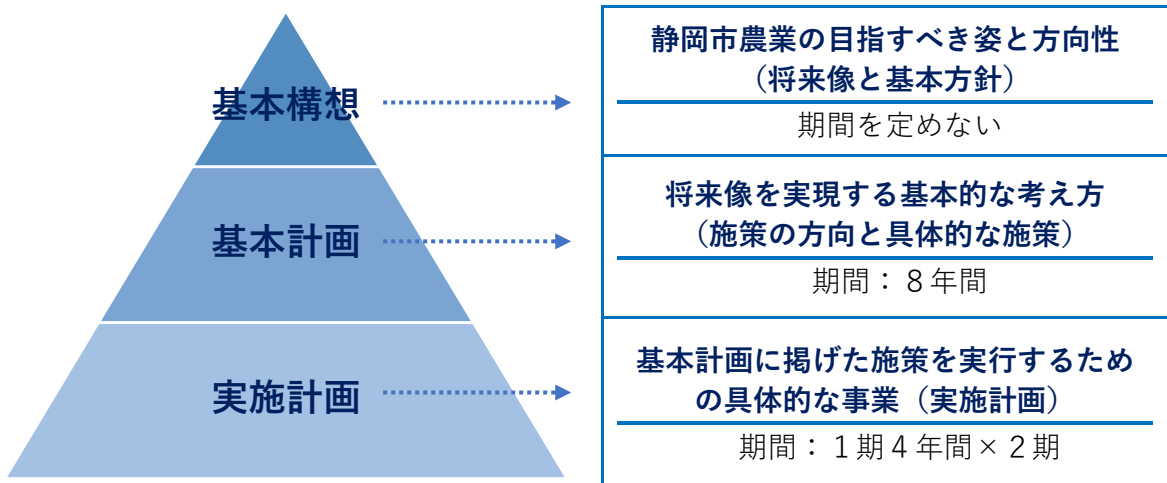
静岡市

目 次

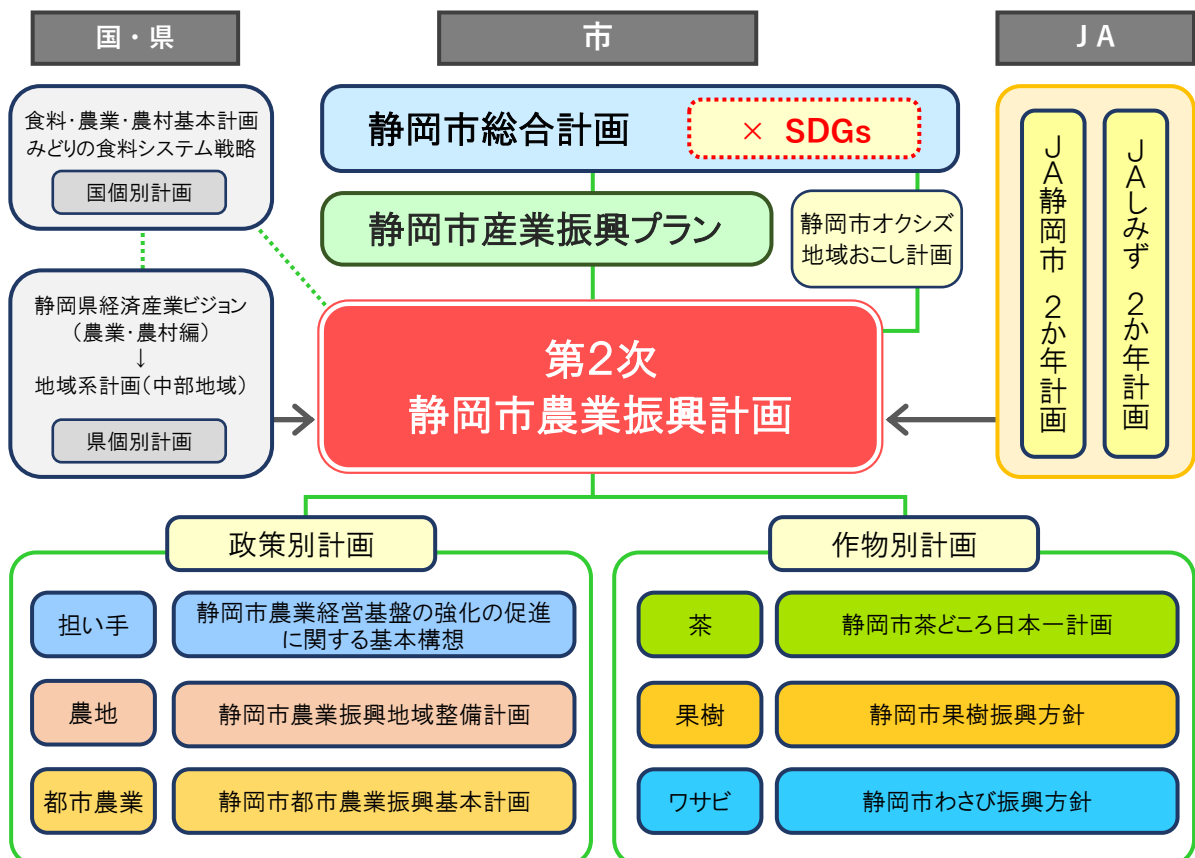
(1) 実施計画の位置づけ	1
(2) 実施計画の策定の趣旨	2
(3) 施策体系一覧	3
(4) 静岡市等の事業一覧	4
基本方針Ⅰ：農産物の価値を共有する仕組みづくり	4
基本方針Ⅱ：生産技術の高度化・効率化による生産基盤強化と産地を担う人づくり	12
基本方針Ⅲ：地域資源の保全と活用による農山村づくり	21

(1) 実施計画の位置づけ

静岡市農業振興計画は、様々な人や組織、地域を結びつける“つながり”を基軸として農業を発展させ、将来も市民が豊かな生活を享受し続けられることを目指しています。
 実施計画は、その将来像を実現するために必要な具体的な事業・関わり方を示しています。



第2次静岡市農業振興計画の位置づけ



(2) 実施計画の策定の趣旨

実施計画は、平成 27 年度（2015 年度）から平成 34 年度（2022 年度）までを計画年度とする「静岡市農業振興計画」を推進するため、主要な事業や施策を示したものです。

前期実施計画では、本市の農業が「農家経済を支える産業」「地域経済の存続・発展に寄与する産業」となるとともに、今後も一層、公益的機能を発揮することにより、市民が豊かな生活を享受できるまちとなるよう取り組んできましたが、依然として農業者の高齢化や茶・柑橘などの経営耕地面積の減少などが進展しています。

一方、平成 27 年に改訂された国の「食料・農業・農村基本計画」や、平成 30 年に改定された県の「経済産業ビジョン(農業・農村編)」などでは、農地集積・集約化、農業経営体の育成、農業生産基盤の整備などにより、農業者が活躍できる環境の整備と国産農産物の競争力を強化していく方向性が示されています。

また、平成 27 年に国連サミットにおいて「持続可能な開発目標 (SDGs) (※)」を柱とする「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ (行動計画)」が採択され、本市でもこの達成に向けて積極的に取り組んでいるところです。

SDGs には 17 の目標が掲げられており、本計画でも、多様な事業に取り組んでいることから、色々な目標に関連すると考えられますが、中でも「⑧成長・雇用 働きがいも経済成長も」の目標を中心に取り組んでいきます。後期実施計画策定にあたっては、このような計画策定当時と現在の本市を取り巻く環境の変化を踏まえ、より実効性の高い計画とするため、「重点施策」と「成果指標」を見直し、「農業所得の向上」と「担い手の確保」を今後 4 年間の取組の方向として取り組んでいきます。

実施計画は、令和 5 年度（2023 年度）から令和 8 年度（2026 年度）までを計画年度とする「第 2 次静岡市農業振興計画」を推進するため、主要な事業や施策を示したものです。

現在、国においては、気候変動への対応やウクライナ情勢による資材高騰、食料の安定的な確保など、農業を取り巻く環境は大きく変化しており、担い手不足などの従来からの課題を踏まえて、農業政策の指針となる「食料・農業・農村基本法」の改正に向けて検討を進めており、今後、食料安全保障の強化や農業の持続的な成長に取り組むこととしています。

このような中、本市農業を持続可能な産業にしていくためには、様々な人が農業に関わるよう基盤整備や省力化・効率化に加え、環境負荷低減への取組、スマート農業など新技術の導入、地産地消の推進、農業・農村の持つ多面的機能の十分な発揮、SDGs への対応などに取り組み、農業者をはじめ消費者や他産業、学術・研究機関などと共に農業の価値を高めていく必要があります。

実施計画策定にあたっては、第 2 次静岡市農業振興計画をより実効性の高い計画とするため、「農業所得の向上」、「担い手の確保」、「環境負荷低減」を今後 4 年間の取組の方向として取り組んでいきます。

(3) 施策体系一覽

基本構想		基本計画		個別成果指標				
将来像	基本方針	施策の方向	具体的な施策					
みんなであつながらるしずおか農業 （経済と環境が調和した魅力ある農業）	農産物の価値を共有する仕組みづくり 【提案力】	生産者と消費者が誇りに思うモノづくりの推進	①静岡市ブランドの確立・支援 ②環境に配慮した農産物の消費拡大 ③食の安全・安心の推進	I. 市内産農産物を誇りに思う市民の割合 現状値(R3)：61.2% 目標値(R8)：70.0% II. 市内産農産物の認知度(首都圏) 現状値(R3)： お茶：61.3% みかん：23.1% わさび：18.2% 目標値(R8)： お茶：65.0% みかん：25.0% わさび：20.0% III. 市内産農産物を意識して購入している市民の割合 現状値(R3)：22.7% 目標値(R8)：30.0%				
		消費者に伝える「機会」とつながる「場」の創出	①脱炭素社会を意識した情報発信 ②消費者目線のニーズに対応した農産物づくり ③伝統作物や特産物などを活用した食文化の伝承					
		地産地消から始まり国内外の消費を見込んだ新規市場の開拓	①地産地消の推進による消費拡大 ②他産業との連携による新たな需要の開拓・支援 ③海外マーケットの開拓・支援					
		生産基盤強化と産地を担う人づくり 【産地力】	意欲ある多様な担い手の確保・育成・支援		①ビジネス感覚を持った持続的で強い経営体の育成 ②新たな担い手の確保・育成・支援を行う環境の整備 ③産地を支える多様な担い手の創出	I. 農作業、経営講座等参加者数 現状値(R3)：70人 目標値(R8)：150人 II. 認定農業者1経営体あたりの農地集積面積 現状値(R3)：164a 目標値(R8)：164a III. 販売農家に占める環境負荷低減認証農家の割合 現状値(R3)：4.2% 目標値(R8)：11.2%		
			優良農地の確保と利用促進		①意欲ある担い手等への農地集積の促進 ②優良農地の適正管理の推進 ③生産基盤整備の推進と維持管理			
			新技術の導入や関係機関との連携による多彩な作物づくり		①環境負荷低減に資する取組への支援 ②官・民・学との連携による生産体制の確立 ③先端技術等を活用した施設・機械の整備			
			活用による農山村づくり 【地域力】		農山村の多面的機能の維持		①農地や農村環境保全の推進 ②持続可能な環境保全型農業の推進 ③有害鳥獣対策の推進	I. オクシズ地域における野生鳥獣被害防除面積 現状値(R3)：-ha 目標値(R8)：20ha II. オクシズ地域の観光交流客数 現状値(R3)：462,919人 目標値(R8)：737,000人
					人々の交流による農山村の発展		①地域づくりにつながる人材の育成・支援 ②産地づくりの強化 ③地域資源を活かした観光・交流の推進	

(4) 静岡市等の事業一覧

基本方針Ⅰ：農産物の価値を共有する仕組みづくり

●施策の方向1：生産者と消費者が誇りに思うモノづくりの推進

指標	市内産農産物を誇りに思う 市民の割合	現状値 令和3(2021)年	目標値 令和8(2026)年
		61.2%	70.0%

具体的な施策

- Ⅰ-1-① 静岡市ブランドの確立・支援
- Ⅰ-1-② 環境に配慮した農産物の消費拡大
- Ⅰ-1-③ 食の安全・安心の推進

●施策の方向2：消費者に伝える「機会」とつながる「場」の創出

指標	市内産農産物の認知度（首都圏）	現状値 令和3(2021)年	目標値 令和8(2026)年
		お茶：61.3% みかん：23.1% わさび：18.2%	お茶：65.0% みかん：25.0% わさび：20.0%

具体的な施策

- Ⅰ-2-① 脱炭素社会を意識した情報発信
- Ⅰ-2-② 消費者目線のニーズに対応した農産物づくり
- Ⅰ-2-③ 伝統作物や特産物などを活用した食文化の伝承

●施策の方向3：地産地消から始まり国内外の消費を見込んだ新規市場の開拓

指標	市内産農産物を意識して 購入している市民の割合	現状値 令和3(2021)年	目標値 令和8(2026)年
		22.7%	30.0%

具体的な施策

- Ⅰ-3-① 地産地消の推進による消費拡大
- Ⅰ-3-② 他産業との連携による新たな需要の開拓・支援
- Ⅰ-3-③ 海外マーケットの開拓・支援

<具体的な施策の内容>

Ⅰ－１：生産者と消費者が誇りに思うモノづくりの推進

Ⅰ－１－① 静岡市ブランドの確立・支援

事業名	事業内容	担当課
農業経営講座	農業生産に意欲のある農業後継者を対象とし、農業経営に関する講座や視察研修の実施、幅広い情報提供等により、将来、静岡市農業の振興に寄与する青年の確保及び育成を図る。	農業政策課
農業先端技術導入支援事業	農業者がスマート農業等の先端技術を効果的に導入・活用できるよう支援を行うことで、農業における労働力不足の解消や生産性の向上、環境負荷の低減などを図る。	農業政策課
しずおか果樹百景プロジェクト	県や農協等の団体と連携して本市で栽培されている果樹をPRし、多種多彩な果樹生産地である「果樹百景」静岡市の市内外への浸透を図る。	農業政策課
静岡市わさび振興方針推進事業	本市の重要な農産物であるわさびを、産業として継承し推進していくため、静岡市わさび振興方針推進会議を実施する。	農業政策課
「静岡水わさびの伝統栽培」世界農業遺産プロモーション事業	本市オクシズ地域で栽培されるわさびが「静岡水わさびの伝統栽培」世界農業遺産に認定されたことを機に、わさびのブランド化や観光客誘致を通じて地域経済の活性化を図る。	農業政策課
「お茶のまち静岡市」国内プロモーション事業	市内外において「お茶のまち静岡市」及び「静岡市のお茶」の魅力を発信することにより、認知度及びブランド力向上、「静岡市のお茶」の販路拡大を図る。	農業政策課
静岡市グリーン農業支援事業補助金	化学農薬、化学肥料、温室効果ガスを減らした栽培方法や有機農業等に取り組む農業者を支援することで、市内農業の環境負荷の低減を図る。	農業政策課
地域産業振興ブランド認証事業	市民が選ぶ静岡市の逸品を静岡市地域産業振興ブランドとして認証し、シティプロモーションの推進、地域経済の活性化を図る。	産業振興課
ふるさと寄附金受入推進事業	ふるさと寄附金制度を活用し、農産物などの静岡市の特産品を返礼品に使用することにより、本市の魅力を全国に発信する。	財政課

お茶の日記念事業	11月1日を静岡市「お茶の日」として定め、その周知や静岡市のお茶が持つ魅力を広く発信する。	農業政策課
「お茶のまち静岡市」推進事業 （「お茶のまち静岡市」HP活用事業）	お茶のまち静岡市の特徴や情報を市民等が得られるよう情報提供するとともに、イベント情報などお茶に関する情報を発信し「お茶のまち静岡市」の推進を図る。	農業政策課

1-1-② 環境に配慮した農産物の消費拡大

事業名	事業内容	担当課
ふるさと農力チャレンジ事業	農産物の生産・加工・販売までを行う6次産業化など農産物に新たな価値を付与する事業に新たに取り組む農業者等を支援することで、農業者の所得向上や地域の活性化を図る。	農業政策課
環境保全型農業対策支援事業	環境保全型農業を推進し、本市の持続的な農業を実現していくため、環境保全効果の高い農業生産を実践している農業者団体に対して交付金を交付する。	農業政策課
静岡市グリーン農業支援事業補助金 （再掲）	化学農薬、化学肥料、温室効果ガスを減らした栽培方法や有機農業等に取り組む農業者を支援することで、市内農業の環境負荷の低減を図る。	農業政策課

Ⅰ－１－③ 食の安全・安心の推進

事業名	事業内容	担当課
環境保全型農業対策支援事業（再掲）	環境保全型農業を推進し、本市の持続的な農業を実現していくため、環境保全効果の高い農業生産を実践している農業者団体に対して交付金を交付する。	農業政策課
家畜伝染病予防対策	家畜防疫対策の円滑な推進及び健全な畜産経営を図るため、各種伝染病予防注射・検査等家畜防疫事業に要する経費に対して補助する。	農業政策課
静岡県食肉センター再編整備事業負担金	安全で良質な食肉の安定供給機能の維持及び、畜産の振興を図るため、県食肉センターの再編整備に対する負担金	農業政策課
静岡市グリーン農業支援事業補助金（再掲）	化学農薬、化学肥料、温室効果ガスを減らした栽培方法や有機農業等に取り組む農業者を支援することで、市内農業の環境負荷の低減を図る。	農業政策課
蒲原畑総区域内公共用地活用事業	アグリチャレンジパーク蒲原（新規就農者向け研修ほ場及び農業体験広場）を活用し、新規就農者の育成や市民に対する農業の啓発を行う。また、イベントを通じて蒲原地区の魅力向上と情報発信を積極的に進める。	農業政策課

1-2: 消費者に伝える「機会」とつながる「場」の創出

1-2-① 脱炭素社会を意識した情報発信

事業名	事業内容	担当課
農水産物消費拡大促進事業	地産地消を起点に本市の農産物を市内外にPRし、消費者が旬の時期に地場農産物を食する機会を増大することにより、消費の拡大、農産物の経営の向上と安定を図る。	農業政策課
静岡市お茶の学校	お茶のまちづくりを担う市民サポーター育成のため、“静岡市のお茶”について様々な分野から構成された総合的な通年講座を開催する。	農業政策課
「お茶のまち静岡市」国内プロモーション事業	11月1日を静岡市「お茶の日」として定め、その周知や静岡市のお茶が持つ魅力を広く発信する。	農業政策課
静岡市グリーン農業支援事業補助金（再掲）	化学農薬、化学肥料、温室効果ガスを減らした栽培方法や有機農業等に取り組む農業者を支援することで、市内農業の環境負荷の低減を図る。	農業政策課

1-2-② 消費者目線のニーズに対応した農産物づくり

事業名	事業内容	担当課
静岡市グリーン農業支援事業補助金（再掲）	化学農薬、化学肥料、温室効果ガスを減らした栽培方法や有機農業等に取り組む農業者を支援することで、市内農業の環境負荷の低減を図る。	農業政策課
いきいき都市農業推進事業補助金	市街化区域内農地で生産を行う販売農家（年間農業収入金額50万円以上）を対象者に、農業生産に必要な施設の整備や機械の導入を支援することで、生産意欲の向上、農業経営の安定及び促進を図る。併せて、ファーマーズマーケット等への農産物の供給力アップに伴う地産地消の推進や都市農地の保全も図る。	農業政策課
多様な担い手育成支援事業（新）	認定農業者や認定新規就農者としての認定要件を満たさず市内（市街化区域を除く）で生産を行う「半農半X」等の販売農家を対象に農業生産に要する施設の整備や機械の導入を支援する。	農業政策課

Ⅰ－２－③ 伝統作物や特産物などを活用した食文化の伝承

事業名	事業内容	担当課
静岡市お茶の学校 (再掲)	お茶のまちづくりを担う市民サポーター育成のため、“静岡市のお茶”について様々な分野から構成された総合的な通年講座を開催する。	農業政策課
お茶の美味しい 入れ方教室	小学校における総合的学習の時間を利用し、お茶の入れ方を学ぶことを通じてお茶に対する味覚を育み、お茶を中心とした食育を図るとともに、本市基幹産物であるお茶の啓蒙・消費促進を図る。	農業政策課
静岡市わさび振興 方針推進事業 (再掲)	本市の重要な農産物であるわさびを、産業として継承し推進していくため、静岡市わさび振興方針推進会議を実施する。	農業政策課
「静岡水わさびの伝 統栽培」世界農業遺産 プロモーション事業 (再掲)	本市オクシズ地域で栽培されるわさびが「静岡水わさびの伝統栽培」世界農業遺産に認定されたことを機に、わさびのブランド化や観光客誘致を通じて地域経済の活性化を図る。	農業政策課

Ⅰ－３ 地産地消から始まり国内外の消費を見込んだ新規市場の開拓

Ⅰ－３－① 地産地消の推進による消費拡大

事業名	事業内容	担当課
農水産物消費拡大促進事業（再掲）	地産地消を起点に本市の農産物を市内外にPRし、消費者が旬の時期に地場農産物を食する機会を増大することにより、消費の拡大、農産物の経営の向上と安定を図る。	農業政策課
学校給食における地場産物の活用	静岡の特産物を使った献立を学校給食に取り入れ、静岡県内産及び市内産の農産物を学校給食に活用する。	学校給食課
しずおか果樹百景プロジェクト（再掲）	県や農協等の団体と連携して本市で栽培されている果樹をPRし、多種多彩な果樹生産地である「果樹百景」静岡市の市内外への浸透を図る。	農業政策課
農業まつり・畜産まつり開催補助金	地元の農業・林業・水産業・畜産物の消費宣伝、即売、展示を行うことにより、本市の農業の実状を広く市民に紹介し理解を深める機会とするとともに、本市の農業の振興を図る。	農業政策課
食育普及啓発推進事業	静岡市食育推進計画に基づき、「健康寿命の延伸」と「健康長寿のまちの実現」を目指し、健やかな食生活の実践や、地産地消や静岡の食文化の継承等による食育活動を推進する。	健康づくり推進課
いきいき都市農業推進事業	販売農家（年間農業収入金額50万円以上）を対象者に、市街化区域内の農業生産に必要な施設の整備や機械の導入を支援することで、農業意欲の向上、及び農業経営の安定・促進を図る。併せて、ファーマーズマーケット等への農産物の供給力アップに伴う地産地消の推進、及び優良都市農地の保全も図る。	農業政策課
生涯学習施設における講座の実施	市内生涯学習施設において料理講座や食育講座等を実施する。 ※現代的課題の分野（食育、地産地消、地域食材、食の安全、お茶のまち、農林漁業体験）の講座を想定。	生涯学習推進課
駿河区旬穫祭（区の魅力づくり事業）	駿河区の旬の特産品の物販イベントの開催を実施することにより、情報発信、地産地消の促進を図る。	駿河区地域総務課

茶販路拡張事業	静岡のお茶の消費を拡大するために、静岡のお茶に関する情報提供・静岡のお茶の宣伝事業を行う静岡茶商工業協同組合に対して、補助金を交付する。	農業政策課
---------	--	-------

1-3-② 他産業との連携による新たな需要の開拓・支援

事業名	事業内容	担当課
お茶ツーリズム推進事業	お茶ツーリズム総合相談・受付窓口の設置やお茶ツーリズム情報の集約・発信、来静者等の受入に積極的な茶農家等を対象とした講習会を実施する。	農業政策課
「お茶のまち静岡市」ラッピングタクシー事業	「お茶のまち静岡市」ラッピングタクシー導入により、「お茶のまち静岡市」のブランディングを強化するとともに、「観光誘客」、「交流人口」の増加を図る。	農業政策課
健康・食品産業推進事業	県と中部5市（静岡市、焼津市、藤枝市、島田市、牧之原市）で食品の高付加価値化（機能性食品の開発等）を推進する。	産業政策課
オクシズ元気ビジネス支援事業	中山間地域の活性化を促し、集落の維持を図るため、地域の産業、自然、文化などの資源を活用した「新たなビジネス」の実施及び準備にかかる経費の一部を助成する。	中山間地振興課

1-3-③ 海外マーケットの開拓・支援

事業名	事業内容	担当課
中小企業海外展開支援事業	東アジアや東南アジアに販路開拓を必要とする中小企業に対し、テストマーケティングや個別商談等を実施する。	産業振興課
特産茶戦略的輸出促進事業	茶業者の新規商流の獲得販路拡大を目的とした海外展示会の出展費用等への助成や残留農薬検査への助成を行う。	農業政策課

基本方針Ⅱ：生産技術の高度化・効率化による生産基盤強化と産地を担う人づくり

●施策の方向1 意欲ある多様な担い手の確保・育成・支援

指標	農作業、経営講座等参加者数	現状値	目標値
		令和3(2021)年	令和8(2026)年
		70人	150人

具体的な施策

- Ⅱ-1-① ビジネス感覚を持った持続的で強い経営体の育成
- Ⅱ-1-② 新たな担い手の確保・育成・支援を行う環境の整備
- Ⅱ-1-③ 産地を支える多様な担い手の創出

●施策の方向2 優良農地の確保と利用推進

指標	認定農業者1経営体あたりの農地集積面積	現状値	目標値
		令和3(2021)年	令和8(2026)年
		164a	164a

具体的な施策

- Ⅱ-2-① 意欲ある担い手等への農地集積の促進
- Ⅱ-2-② 優良農地の適正管理の推進
- Ⅱ-2-③ 生産基盤整備の推進と維持管理

●施策の方向3 新技術の導入や関係機関との連携による多彩な作物づくり

指標	販売農家に占める環境負荷低減認証農家の割合	現状値	目標値
		令和3(2021)年	令和8(2026)年
		4.2%	11.2%

具体的な施策

- Ⅱ-3-① 環境負荷低減に資する取組への支援
- Ⅱ-3-② 官・民・学との連携による生産体制の確立
- Ⅱ-3-③ 先端技術等を活用した施設・機械の整備

<具体的な施策の内容>

Ⅱ－１ 意欲ある多様な担い手の確保・育成・支援

Ⅱ－１－① ビジネス感覚を持った持続的で強い経営体の育成

事業名	事業内容	担当課
認定農業者・新規就農者育成支援事業補助金	地域農業の担い手である認定農業者及び新規就農者等の農作業の省力化や先端技術の導入等、経営基盤の強化を目的に実施する事業に対し、その経費の一部を助成する。	農業政策課
静岡市農業経営収入保険制度加入事業補助金	様々な経営リスクによる収入減少に備えるため、全国農業共済組合連合会が取り扱う農業経営収入保険に農業者自らが加入する際の保険料の一部を助成する。	農業政策課
経営継承・発展等支援事業	先代である中心経営体から経営に関する主宰権のすべてについて継承を受けた後継者の農業経営を更に発展させるために行う取組に対して支援する。	農業政策課
農地利用効率化等支援交付金	自らの農業経営を効率化し、所得の増大に結びつけるため、必要な農業用機械や施設の導入に対して支援する。	農業政策課
いきいき都市農業推進事業補助金（再掲）	市街化区域内農地で生産を行う販売農家（年間農業収入金額 50 万円以上）を対象者に、農業生産に必要な施設の整備や機械の導入を支援することで、生産意欲の向上、農業経営の安定及び促進を図る。併せて、ファーマーズマーケット等への農産物の供給力アップに伴う地産地消の推進や都市農地の保全も図る。	農業政策課
農業用機械継承支援事業	使用していないが使用可能な農業用機械を他の農業者に継承する際に実施する機械のメンテナンス作業の一部に対して支援する。	農業政策課
経営改善支援事業	静岡市「農業経営基盤強化の促進に関する基本的な構想」に基づき、農業経営を効率的かつ安定的に行おうとする農業経営者が策定する農業経営改善計画の作成支援、認定等を行う。	農業政策課

多様な担い手育成 支援事業（新） （再掲）	認定農業者や認定新規就農者としての認定要件を満たさず市内（市街化区域を除く）で生産を行う「半農半X」等の販売農家を対象に農業生産に要する施設の整備や機械の導入を支援する。	農業政策課
農業経営講座（再掲）	農業生産に意欲のある農業後継者を対象とし、農業経営に関する講座や視察研修の実施、幅広い情報提供等により、将来、静岡市農業の振興に寄与する青年の確保及び育成を図る。	農業政策課
農業近代化資金利子 補助金	市内の認定農業者が経営基盤の強化等を目的に融資機関から農業近代化資金を借り入れた場合に、市が融資機関に対して利子補給を行う。	農業政策課
農業共済組合負担金	農業災害補償法に基づき、地域農業者の農業災害補償に関する保険事業等を実施する静岡県中部農業共済組合に対し、応分の負担を行う。	農業政策課

II - 1 - ② 新たな担い手の確保・育成・支援を行う環境の整備

事業名	事業内容	担当課
認定農業者・新規 就農者育成支援事業 補助金（再掲）	地域農業の担い手である認定農業者及び新規就農者等の農作業の省力化や先端技術の導入等、経営基盤の強化を目的に実施する事業に対し、その経費の一部を助成する。	農業政策課
新規就農者育成総合 対策事業	就農後の経営発展のために必要な機械・施設の導入や、経営開始直後の生活を下支えするための資金を認定新規就農者に対して交付する。	農業政策課
農業次世代人材育成 投資事業 （経営開始型）	経営開始初期段階の認定新規就農者の生活を下支えするための資金を交付する。	農業政策課
経営継承・発展等支援 事業（再掲）	先代である中心経営体から経営に関する主宰権のすべてについて継承を受けた後継者の農業経営を更に発展させるために行う取組に対して支援する。	農業政策課

いきいき都市農業 推進事業補助金 (再掲)	市街化区域内農地で生産を行う販売農家(年間農業収入金額 50 万円以上) を対象者に、農業生産に必要な施設の整備や機械の導入を支援することで、生産意欲の向上、農業経営の安定及び促進を図る。併せて、ファーマーズマーケット等への農産物の供給力アップに伴う地産地消の推進や都市農地の保全も図る。	農業政策課
蒲原畑総区域内公共 用地活用事業 (再掲)	アグリチャレンジパーク蒲原(新規就農者向け研修ほ場及び農業体験広場) を活用し、新規就農者の育成や市民に対する農業の啓発を行う。また、イベントを通じて蒲原地区の魅力向上と情報発信を積極的に進める。	農業政策課
静岡市がんばる 新農業人支援事業	新規就農をするための研修体制を創出するための経費として、50 歳以上 64 歳未満の研修生 1 名あたり 500 千円/年の補助金を事業主体である地域受入連絡会に交付する。	農業政策課
青年等就農計画認定 事務	新たに農業を始める方が作成する青年等就農計画を市が認定し、これらの認定を受けた新規就農者に対して重点的に支援を行う。	農業政策課
静岡市農業経営収入 保険制度加入事業 補助金 (再掲)	様々な経営リスクによる収入減少に備えるため、全国農業共済組合連合会が取り扱う農業経営収入保険に農業者自らが加入する際の保険料の一部を助成する。	農業政策課
農業用機械継承支援 事業 (再掲)	使用していないが使用可能な農業用機械を他の農業者に継承する際に実施する機械のメンテナンス作業の一部に対して支援する。	農業政策課
多様な担い手育成 支援事業 (新) (再掲)	認定農業者や認定新規就農者としての認定要件を満たさず市内(市街化区域を除く)で生産を行う「半農半 X」等の販売農家を対象に農業生産に要する施設の整備や機械の導入を支援する。	農業政策課
農業経営講座 (再掲)	農業生産に意欲のある農業後継者を対象とし、農業経営に関する講座や視察研修の実施、幅広い情報提供等により、将来、静岡市農業の振興に寄与する青年の確保及び育成を図る。	農業政策課

II - 1 - ③ 産地を支える多様な担い手の創出

事業名	事業内容	担当課
蒲原畑総区域内公共 用地活用事業（再掲）	アグリチャレンジパーク蒲原（新規就農者向け研修ほ場及び農業体験広場）を活用し、新規就農者の育成や市民に対する農業の啓発を行う。また、イベントを通じて蒲原地区の魅力向上と情報発信を積極的に進める。	農業政策課
農業経営講座（再掲）	農業生産に意欲のある農業後継者を対象とし、農業経営に関する講座や視察研修の実施、幅広い情報提供等により、将来、静岡市農業の振興に寄与する青年の確保及び育成を図る。	農業政策課
経営継承・発展等支援 事業（再掲）	先代である中心経営体から経営に関する主宰権のすべてについて継承を受けた後継者の農業経営を更に発展させるために行う取組に対して支援する。	農業政策課
農業用機械継承支援 事業（再掲）	使用していないが使用可能な農業用機械を他の農業者に継承する際に実施する機械のメンテナンス作業の一部に対して支援する。	農業政策課
多様な担い手育成 支援事業（新） （再掲）	認定農業者や認定新規就農者としての認定要件を満たさず市内（市街化区域を除く）で生産を行う「半農半X」等の販売農家を対象に農業生産に要する施設の整備や機械の導入を支援する。	農業政策課
静岡市がんばる 新農業人支援事業 （再掲）	新規就農をするための研修体制を創出するための経費として、50歳以上64歳未満の研修生1名あたり500千円/年の補助金を事業主体である地域受入連絡会に交付する。	農業政策課
青年等就農計画認定 事務（再掲）	新たに農業を始める方が作成する青年等就農計画を市が認定し、これらの認定を受けた新規就農者に対して重点的に支援を行う。	農業政策課

II-2 優良農地の確保と利用推進

II-2-① 意欲ある担い手等への農地集積の促進

事業名	事業内容	担当課
農地中間管理事業	農用地の利用の効率化と高度化を図るため、農地を貸し付けた地域及び個人を支援することにより、農地中間管理機構を活用した担い手への農地集積・集約化を図る。	農地利用課
荒廃農地再生・集積促進事業	高齢化や後継者不足により荒廃した農地を再生し、意欲ある担い手に引き継ぐため、荒廃農地の再生作業、及びそれに附帯する施設補完整備に係る費用の一部を助成する。	農地利用課
茶園集積推進事業	農地中間管理事業を活用して茶工場等への茶園集積を推進することにより、茶園の荒廃農地の発生を防止し、茶園の保全を図る。	農業政策課
県営経営体育成樹園地再編整備事業	土地改良による生産性の向上、農地流動化による担い手の経営安定化を図るため、生産基盤整備、農村集落環境整備を総合的に実施する団体に対して補助金を交付する。	農地整備課

II-2-② 優良農地の適正管理の推進

事業名	事業内容	担当課
農地中間管理事業 (再掲)	農用地の利用の効率化と高度化を図るため、農地を貸し付けた地域及び個人を支援することにより、農地中間管理機構を活用した担い手への農地集積・集約化を図る。	農地利用課
農地利用状況・利用意向調査	農地利用状況調査	農業委員会 事務局
農業振興地域整備計画の管理	優良農地の確保を目的とする「農業振興地域の整備に関する法律」に基づき、農業振興地域整備計画の管理事務を行う。	農地利用課
生産緑地制度の運用	生産緑地指定要件を充たす農地について、生産緑地地区の指定を行うことにより市街化区域内農地を保全する。	緑地政策課

荒廃農地再生・集積 促進事業（再掲）	高齢化や後継者不足により荒廃した農地を再生し、意欲ある担い手に引き継ぐため、荒廃農地の再生作業、及びそれに附帯する施設補完整備に係る費用の一部を助成する。	農地利用課
-----------------------	---	-------

II - 2 - ③ 生産基盤整備の推進と維持管理

事業名	事業内容	担当課
農道等新設改良事業	農業の効率化及び農業生産物の流通の合理化・農村環境の改善を図るため、農道・水路等の整備を実施する。	農地整備課
茶産地総合対策事業	安定的かつ永続的な茶業経営に向けた基盤づくりのため、小規模茶園地の整備や製茶機械の導入、茶園共同管理の推進、補完作物への転換、防霜施設の修繕等の取組に対して助成する。	農業政策課
茶園集積推進事業	農地中間管理事業を活用して茶工場等への茶園集積を推進することにより、茶園の荒廃農地の発生を防止し、茶園の保全を図る。	農業政策課
県営経営体育成樹園地再編整備事業 （再掲）	土地改良による生産性の向上、農地流動化による担い手の経営安定化を図るため、生産基盤整備、農村集落環境整備を総合的に実施する団体に対して補助金を交付する。	農地整備課
多面的機能支払 交付金事業	農業・農村の有する多面的機能を維持・発揮するため、地域資源の適切な保全管理を共同で実施する活動団体に対して交付金を交付する。	農地整備課

II-3 新技術の導入や関係機関との連携による多彩な作物づくり

II-3-① 環境負荷低減に資する取組への支援

事業名	事業内容	担当課
環境保全型農業対策支援事業（再掲）	環境保全型農業を推進し、本市の持続的な農業を実現していくため、環境保全効果の高い農業生産を実践している農業者団体に対して交付金を交付する。	農業政策課
エコファーマー認定事務	みどりの食料システム法に基づき認定された農業者のPR支援等を行うことで、環境に配慮した農業生産の推進を図る。	農業政策課
農業先端技術導入支援事業（再掲）	農業者がスマート農業等の先端技術を効果的に導入・活用できるよう支援を行うことで、農業における労働力不足の解消や生産性の向上、環境負荷の低減などを図る。	農業政策課
静岡市グリーン農業支援事業補助金事業（新）	化学農薬、化学肥料、温室効果ガスを減らした栽培方法や有機農業等に取り組む農業者を支援することで、市内農業の環境負荷の低減を図る。	農業政策課
いきいき都市農業推進事業補助金（再掲）	市街化区域内農地で生産を行う販売農家（年間農業収入金額 50 万円以上）を対象者に、農業生産に必要な施設の整備や機械の導入を支援することで、生産意欲の向上、農業経営の安定及び促進を図る。併せて、ファーマーズマーケット等への農産物の供給力アップに伴う地産地消の推進や都市農地の保全も図る。	農業政策課
特産茶戦略的輸出促進事業（再掲）	茶業者の新規商流の獲得販路拡大を目的とした海外展示会の出展費用等への助成や残留農薬検査への助成を行う。	農業政策課

II-3-② 官・民・学との連携による生産体制の確立

事業名	事業内容	担当課
静岡県果樹研究センター誘致事業	市の果樹振興、後継者育成のため、県営畑総「茂畑地区」内に県果樹研究センターを誘致するため、用地の造成及び進入路等を整備する。	農業政策課

II-3-③ 先端技術等を活用した施設・機械の整備

事業名	事業内容	担当課
静岡県食肉センター再編整備事業負担金(再掲)	安全で良質な食肉の安定供給機能の維持及び、畜産の振興を図るため、県食肉センターの再編整備に対する負担金	農業政策課
柑橘共選場整備事業	農業者の出荷負担の軽減や選果精度の向上のため、JAしみずの柑橘共選場の再整備に伴い、共選場の老朽化が進んでいるJA静岡市、JA大井川、JAハイナンと共同利用を想定し整備を行う。	農業政策課

基本方針Ⅲ：地域資源の保全と活用による農山村づくり

●施策の方向 1 農山村の多面的機能の維持

指 標	オクシズ地域における野生鳥獣被害 防除面積	現状値	目標値
		令和 3 (2021) 年	令和 8 (2026) 年
		- ha	20 ha

具体的な施策

- Ⅲ－1－① 農地や農村環境保全の推進
- Ⅲ－1－② 持続可能な環境保全型農業の推進
- Ⅲ－1－③ 有害鳥獣対策の推進

●施策の方向 2 人々の交流による農山村の発展

指 標	オクシズ地域の観光交流客数	現状値	目標値
		令和 3 (2021) 年	令和 8 (2026) 年
		462,919 人	737,000 人

具体的な施策

- Ⅲ－2－① 地域づくりにつながる人材の育成・支援
- Ⅲ－2－② 産地づくりの強化
- Ⅲ－2－③ 地域資源を活かした観光・交流の推進

<具体的な施策の内容>

Ⅲ－１ 農山村の多面的機能の維持

Ⅲ－１－① 農地や農村環境保全の推進

事業名	事業内容	担当課
多面的機能支払 交付金事業（再掲）	農業・農村の有する多面的機能を維持・発揮するため、地域資源の適切な保全管理を共同で実施する活動団体に対して交付金を交付する。	農地整備課
援農ボランティア 事業	中山間地を始めとする農村地域の後継者不足や高齢化による人手不足に悩む農業者と、農業に関心のある大学生や消費者等の若者や退職した団塊世代等を結び、農業者へ労働力を提供する。	農業政策課
いきいき都市農業 推進事業（再掲）	販売農家（年間農業収入金額 50 万円以上）を対象者に、市街化区域内の農業生産に必要な施設の整備や機械の導入を支援することで、農業意欲の向上、及び農業経営の安定・促進を図る。併せて、ファーマーズマーケット等への農産物の供給力アップに伴う地産地消の推進、及び優良都市農地の保全も図る。	農業政策課

Ⅲ－１－② 持続可能な環境保全型農業の推進

事業名	事業内容	担当課
環境保全型農業対策 支援事業（再掲）	環境保全型農業を推進し、本市の持続的な農業を実現していくため、環境保全効果の高い農業生産を実践している農業者団体に対して交付金を交付する。	農業政策課
エコファーマー認定 事務（再掲）	みどりの食料システム法に基づき認定された農業者の PR 支援等を行うことで、環境に配慮した農業生産の推進を図る。	農業政策課
農業先端技術導入 支援事業（再掲）	農業者がスマート農業等の先端技術を効果的に導入・活用できるよう支援を行うことで、農業における労働力不足の解消や生産性の向上、環境負荷の低減などを図る。	農業政策課

静岡市グリーン農業支援事業補助金事業（再掲）	化学農薬、化学肥料、温室効果ガスを減らした栽培方法や有機農業等に取り組む農業者を支援することで、市内農業の環境負荷の低減を図る。	農業政策課
------------------------	--	-------

Ⅲ－１－③ 有害鳥獣対策の推進

事業名	事業内容	担当課
野生鳥獣被害対策事業	野生鳥獣による被害から農林産物を守り、農林業経営を維持していくため、防除資材購入の補助、緩衝地帯の整備、有害鳥獣捕獲、地域ぐるみで対策を講じるための勉強会等を実施する。	中山間地振興課

Ⅲ－２ 人々の交流による農山村の発展

Ⅲ－２－① 地域づくりにつながる人材の育成・支援

事業名	事業内容	担当課
静岡市がんばる新農業人支援事業（再掲）	新規就農をするための研修体制を創出するための経費として、50歳以上64歳未満の研修生1名あたり500千円／年の補助金を事業主体である地域受入連絡会に交付する。	農業政策課
地域おこし協力隊事業	総務省の地域おこし協力隊事業を導入し、地域産物のブランド化の推進や、誘客の増を図るとともに、地域おこし協力隊の定住を図り、人口減対策とする。	中山間地振興課
「農・福連携」の推進事務	市内の認定農業者に対して農福連携の周知を行うとともに、就労系障害福祉サービス事業所に対し農福連携の周知及び意向調査を行い、両者の相互理解を深める情報提供を実施する。	障害福祉企画課

Ⅲ－２－② 産地づくりの強化

事業名	事業内容	担当課
お茶の美味しい 入れ方教室（再掲）	小学校における総合的学習の時間を利用し、お茶の入れ方を学ぶことを通じてお茶に対する味覚を育み、お茶を中心とした食育を図るとともに、本市基幹産物であるお茶の啓蒙・消費促進を図る。	農業政策課
静岡版お茶で学ぶ 家庭科推進事業	家庭科の学習が始まる５年生を中心に、１年を通じてお茶の入れ方を学び、自分でお茶を入れたり、おもてなしのできる子どもを育てる。	教育センター
わさびの産地育成 事業	本市の特産品であるわさびの振興を図るため、優良新品種、バイオ苗等の導入についての経費の一部を助成する。	農業政策課

Ⅲ－２－③ 地域資源を活かした観光・交流の推進

事業名	事業内容	担当課
オクシズスポーツ ツーリズム促進事業	スポーツを切り口としてオクシズへと都市住民を誘導し、交流人口を増加させ、オクシズ地域の農林水産物などの魅力を広く知ってもらうため、スポーツによる地域活性化事業を行う団体に対して補助金を交付する。	中山間地 振興課
お茶ツーリズム推進 事業（再掲）	お茶ツーリズム総合相談・受付窓口の設置やお茶ツーリズム情報の集約・発信、来静者等の受入に積極的な茶農家等を対象とした講習会を実施する。	農業政策課
訪日教育旅行誘致 促進事業	静岡ならではの自然や地域資源を活かした体験型観光プログラムを発信し、国外から教育旅行を誘致することで、観光交流客数及び宿泊客数の増加と地域活性化を図る。	国際交流課
静岡型体験観光推進 事業	静岡ならではの自然や地域資源を活かした体験型観光プログラムの造成及び、小中学校等の教育旅行誘致に向けた企画、誘客活動、受入を推進し、観光誘客と交流促進を図る。	観光・ MICE 推進 課

中山間地移住促進事業 (の内、オクシズ農林漁 家民宿開業準備事業)	オクシズを PR することにより、オクシズの住民 と都市住民との交流人口を増加させ、オクシズの 知名度の向上及び活性化を図るため、農林漁家民 宿の開業に対して支援する。	中山間地 振興課
蒲原畑総区域内公共 用地活用事業 (再掲)	アグリチャレンジパーク蒲原(新規就農者向け研 修ほ場及び農業体験広場)を活用し、新規就農者 の育成や市民に対する農業の啓発を行う。また、 イベントを通じて蒲原地区の魅力向上と情報発信 を積極的に進める。	農業政策課
オクシズ元気 ビジネス支援事業 (再掲)	中山間地域の活性化を促し、集落の維持を図るた め、地域の産業、自然、文化などの資源を活用し た「新たなビジネス」の実施及び準備にかかる経 費の一部を助成する。	中山間地 振興課
わさびの産地育成 事業 (再掲)	本市の特産品であるわさびの振興を図るため、優 良新品種、バイオ苗等の導入についての経費の一 部を助成する。	農業政策課
静岡市献上茶謹製 事業	県の無形民俗文化財に指定されている「手揉製茶 技術」を用いて謹製したお茶を宮内庁へ献上す ることにより、当該技術や手揉茶、「お茶のまち静 岡市」をPRし、茶文化の継承を図る。	農業政策課
「お茶のまち静岡市」 ラッピングタクシー 事業 (再掲)	「お茶のまち静岡市」ラッピングタクシー導入に より、「お茶のまち静岡市」のブランディングを 強化するとともに、「観光誘客」、「交流人口」の 増加を図る。	農業政策課